

電子複写不可

原本史料

篠原支隊陣中日誌

昭和二十一年八月一日至八月三十一日

篠原支隊(20、151B)参謀部

防衛研修所戦史室



0391

昭和33年4月米政府返還旧日本軍記録文書等史料経歴票

防衛庁防衛研修所戦史室

表 題	
整 理 番 号	
作成の部隊 庁・個人名等	
作成年月日	明治 年 月 日 作成 自 至 年 月 日 の間に作成 大正 昭和
史 料 の 主 内 容	
備 考 (本史料に關 する参考事項 を記す)	
史 料 の 入 手 経 路	本史料は大東亞戦争中米軍が直接戦場で鹵獲し、又は内地進駐後、陸海軍諸機関から押収した記録文書の一つであつて、長くワシントン郊外フランコニア等の記録保管所に保管されていたが、米國務省に対する日本政府の返還要求に応じ、昭和33年3月日本側に引渡され、同年4月横浜着、同月10日指定保管責任庁たる防衛研修所戦史室の手に附したものである。
責 任 者 名 職 氏 名	防衛庁防衛研修所戦史室長 防衛庁事務官 西 浦 進

0392

昭和33年5月調査